



妻北っ子だより

令和3年度 4月号 文責 校長

新年度のスタートです！

4月7日（水）。令和3年度がスタートしました。
本年度も妻北小学校の教育活動に係るご理解とご協力をよろしくお願いいたします。
まずは、本校のリーダーとなる6年生の所信表明3編を紹介します。

6年生でがんばりたいこと 落合 玄

ぼくは、6年生としてこの1年間頑張りたいことが2つあります。それは、授業への向き合い方です。これまで、授業中に関係ない話をしては先生に注意されていました。話し合う時間、書く時間、読む時間など、今は何をやる時間なのか考えて、授業に集中して向き合いたいと思います。

次に、習った漢字をたくさん使うことです。ぼくは、漢字を習っても覚えることができず、平仮名で書いてばかりでした。6年間で習う漢字をしっかりと覚え、上手に漢字を使うことができるようにしたいと思います。

また、これまでがんばってきたことで、6年生になり意識したいことがあります。それは、毎日大きな声であいさつすることを、これまで以上に意識します。

これまでのあいさつは、時々気付かれないことがありました。妻北小学校当たり前4か条にも「進んであいさつ」とあります。

これまでのように、相手に伝わらないあいさつでは、先にあいさつをしても意味がないと思います。だから、この1年間相手に伝わる大きな声であいさつをしたいと思います。

6年生は、常にお手本でいなければなりません。あいさつだけではなく「はい」の返事のように、当たり前4か条を守り、立派な妻北小のリーダーでありたいと思います。

6年生になってがんばりたいこと 諏訪 萌紗

私は、今から6年生です。今年最上級生になるので、がんばりたいことを考えました。

一つ目は、低学年のお手本になることです。低学年が分からないことがあったり、なやみ事あったら聞いてあげたりする、やさしい6年生になりたいです。

二つ目は、正しい判断が完ぺきにできるようになることです。5年生では、みんなで成長しようがんばったので、ほとんどできていたと思うけど、完ぺきにはできていなかったの、これはやってもいい、これはやったらいけないと自分で完ぺきに判断できるようになりたいです。そして、しっかりした6年生になりたいです。

三つ目に心がけたいことは、登校班の事です。私は、登校班の班長になりました。初めて班長になったのできんちょうしているけど、1年生が3人入ってくるので、1年生がついてこられるくらいの速さで歩きたいです。委員会活動は、5年生の時は生活委員会でした。苦手なあいさつ運動にも取り組みました。6年生では5年生のときよりも、もっと責任をもって取り組めるようがんばります。

他にも、5年生より成長したいことは、テスト前には、しっかりテスト勉強をすることです。今までは、テスト勉強をがんばる時とめんどくさくてしない時とがありました。勉強もむずかしくなると思うので、しっかりテスト勉強もがんばります。6年生でがんばりたいことがたくさんですが、最上級生なので、どれもしっかりできるようがんばります。

最高学年になって 座光寺 寿々

わたしは、今日最高学年6年生になりました。不安もあったり、卒業した6年生や5年生の時のクラスの別れも少しさびしい気持ちがあります。しかし、新しいことも待っています。そこで、6年生になってがんばりたいことや、心がけたいこと、成長したいことについて考えてみました。

一番がんばりたいことは、自信をもって発表することです。わたしは、あまり自分の答えや考えに自信がなく、発表している人を見て聞いているだけでした。発表しようと思っても、なかなか手を挙げる勇気が出ませんでした。だから、発表している人を見習って、まずまっすぐ手を挙げることからがんばりたいです。

次にがんばりたいことは、卒業生に教えてもらったボランティア活動です。わたしは、学校に来る時間が遅いので、短い時間でしかボランティアができませんが、少しの時間でもきれいになるよう心がけたいです。

三つ目は、周りの友だちと声をかけあうことです。5年生までのわたしは友だちに声をかけてもらう方でした。でも、6年生として注意や支えあいの声かけは、低学年をひっぱっていくのに必要だと思います。だから少しでも声をかけ合えるように、朝のあいさつや感謝の言葉を伝えていきたいと思います。

6年生になって、これらをできるようにがんばっていきたいです。

3名の優れた表現力と意欲の高さに、頼もしさを感じました。

また、この6年生の意識の高さは、妻北小のよさのひとつであるとも思いました。

始業式の話の中で、「めあてや目標をしっかり持つこと」と「(自分・友達・先生・おうちの人・地域の人・西都市の) いいところをいっぱい見つけること」の2点を子どもたちにお願しました。

めあてや目標は、子どもたちを動かす原動力になります。

いいところの発見は、自己肯定感やよりよい人間関係の醸成につながります。

「どんなめあてを立てた?」「何かいいところ見つけた?」といった声かけが、日常的にできるといいなあと考えているところです。

行事

4月

- 8日(木) 給食開始(2~6年)
- 12日(月) 第73回入学式
- 16日(金) 家庭訪問開始
- 19日(月) 歓迎集会
- 21日(水) 登校班会
- 26日(月) 交通指導の日
- 29日(木) 憲法の日

5月

- 3日(月) 憲法記念日
- 4日(火) みどりの日
- 5日(水) 子どもの日
- 16日(日) 参観日・PTA総会
- 17日(月) 振替休日
- 21日(水) 春の遠足(5年生は6月宿泊学習)
- 24日(月) 非常時児童受渡訓練

※上記行事については、感染症拡大防止の観点から、やむを得ず変更・縮小・中止する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

賛否両論

子どもたちだけでなく、大人でさえも先行きの見えない時代を迎えています。言葉の使い方ひとつで、受け取った側から徹底的に批判されたり、良かれと思って発した言葉が独り歩きして誤解を受けたり・・・。

特に、言葉を扱う教育の現場は、細心の注意を払わなければなりませんし、行き過ぎた時代遅れの指導は改めなければならないと思っています。

ただ、教育は試行錯誤の繰り返しです。先生方は、子どもたちに「より良い授業」を提供しようと日々授業改善に取り組んでいます。

どうぞ、温かなご理解・ご協力と、前向きなご指摘をいただければ幸いです。